

〔古今和歌集〕冬題をらす

よみ人しらす

この川にもみぢばながるおく山の雪げの水ぞいままさらし

〔甲子夜話〕二十四又前人一〇市川信州ニモ居タリトテ語ル信越ノ雪ハ世ニ云フ如クナリ雪次第

ニ降積ルユエソノ深サ凡六丈ニモ及ブベシサレドモ下ノカタヨリキツキ堅マルユエ春ニナ

リテモ一丈四五尺ガ程ナラデハナシソノ雪ノ解ルトコロハ江都ナドノ雪解ノサマトハ異ニ

シテ雪ノ中ニ一筋ニ往來ノ道ツクソレハ土出テ細道ヲナセド道ノ左右ハ猶四五尺ホド高ク

積タル雪ソノマ、有リソレガイツ解ルトモナク漸々ニヒキク成ルハ自然ニ土中ニシミ入テ

消ユクナリソガ間ハ江都ナドノ如ク道塗ヌカルコトハナシトナリカノ深雪ノ消ルモノ此地

ノ如ク解ケ流ル、ホドナラバ道路ノ泥濘行人絶ヌベキニ造化ノ妙ニテ道路ハ乾キタルマ、

ニテ消盡キ行人ノ妨トナラズ不思議ノ一ツトヤ云ハント

〔宜禁本草〕乾玉石金土水臍雪水 臍中所積之雪 甘冷無冷淹藏一切菓實良解一切毒時氣温疫小

兒熱痢酒後熱疽温服可以滌熱

春雪水 甘冷立春後雪消爲水食之令人牙蛀生虫其水易敗不堪收

〔昆陽漫錄〕雪氷 駿州富士山の下の村にては糞しなしに水をかけひきして麥を作るこれ富士

の雪水ゆゑなり北國の蕨薇も大雪の年は肥えて宜しければ誠に雪は豊年の瑞なり

〔雪華圖說〕夫水ノ其形ヲ變換スル雪ヲ以テ最奇ナリトス海陸ノ氣上騰シテ雲ヲナス雲冷際ニ

臻レバ其温ヲ失シ變ジテ雨トナル氣中ニ在ルヲ以テ一々皆圓ナリ初圓ハ至微至細漸ヲ以テ

併合シ終ニ重體點滴ノ質ヲ致ス冬時氣升テ同雲ヲ成シ冷ニ遭テ即亦圓點ヲ成ス冷侵ノ甚シ

キ一々凝沍シ下零スルモ其併合ヲ得ズ聊相依附シテ大圓ヲ成サント欲シ六ヲ以テ一ヲ圍ミ

綏々翺々頓ニ天地ノ觀ヲ異ニス故ニ寒甚ケレバ粒珠トナリ寒淺ケレバ花粉ヲナス花粉ノ中

雜載

雪水